

和の光

宝塚市立西谷中学校



省略

■「宝塚市子ども議会」で質疑を行いました（生徒会執行部）



西谷中学校を代表してAさんが質問しました



森臨太郎 市長より答弁がありました

8月25日に開催された「宝塚市子ども議会」で生徒会長のAさんが質問を行いました。日本の各地で急激に進む少子高齢化の影響が西谷地区においても顕著に表れており、西谷中学校では子どもの人数が激減し、学校行事や生徒会活動で様々な影響が出ています。また、西谷地区の人口が減ること、交通機関への影響も深刻な問題となっています。このような現状を少しでも良くするために、西谷の農産物や伝統行事を広く市民の方に知ってもらい、西谷に足を運ぶきっかけがつかれないかと…。このような思いを抱いて、Aさんは西谷中学校を代表して質問を行いました。（質問の要旨は裏面に掲載しています）

Aさんの質問とそれに対する森市長の答弁の様子はYouTubeにて動画配信されていますので、ぜひ見てもらいたと思います。（<https://www.youtube.com/watch?v=tknBRU9Bg1Q>）

普段の学校生活でも私から皆さんに言っているように「誰もが楽しく過ごせる学校づくりには、生徒一人一人の声が大切」です。それと同じく「誰もが快適に過ごせる町をつくるには、そこに住む一人一人の住民の声が大切」です。こうしたとか、これはおかしい、など思ったことを意見すること、これは「子どもの権利条約」でも認められた権利です。Aさんの意見が森市長に届き、行政が動き、西谷地区が活性化されることに繋がる大きな第一歩になったと思います。

（8月25日）

<みだし(テーマ)>

西谷の人口を増やしていくために

私は二つのことを提案します。一つ目は西谷の特産や環境を生かしたイベントを増やすこと、二つ目は西谷で行われているケトロン祭り等のイベントを広めてほしいことです。これらを提案する理由を今からお話しします。西谷は人口が減っており、特に子供の減少が目立ちます。令和六年度時点下の西谷の人口は、^約2092人です。また、小学校は32人、中学校は37人と年々減少傾向にあります。子供の人口が減ると学校の生徒会活動が縮小されます。実際に西谷中は委員会が減りました。昔は評議、健康、学芸、生活、購買の五つの委員会がありました。人数の減少により数年前から購買がなくなり四つになりました。また、西谷全体の人口が減ってしまうと、西谷の伝統が受け継がれなくなってしまう可能性があります。例えば、無形民俗文化財に指定されているちまきや江戸時代から300年以上続いているケトロン祭り等があげられます。それらの問題を解決していくために、最初に提案し

た通り、西谷でのイベントの開催や、今ある西谷のイベントを広めてほしいです。そうすることによって、西谷の伝統や自然を知ってもらえたり、西谷の美味しいお野菜を食べてもらえたりする機会になります。定期的にイベントを開催することによって、西谷に強い興味を持ってもらい、移住のきっかけにもつながると思います。現状のままでいると、西谷はすたれていく一方です。ですので一度本気で考えていただけないでしょうか。

☆まずはこの下の質問に答えてから、原稿用紙に記入しよう！

(質問・提案したいこと)

西谷の特産や環境を生かしたイベントをしてほしい。
今ある西谷のイベントを広めてほしい。

(どうしてこの質問・提案をしようと思ったか)

もと西谷のことを知ってもらい、西谷を活性化していきたいから。西谷の人口を増やしてほしいから。

(変えたい、問題だと感じていること・今の状況)

西谷の人口が少なく、毎年入学してくる人数が段々と減っていること。

(今の状況をよくする方法)

西谷に移住してくれる人を増やす。
西谷小・中学校の入学者を増やす。